Yonden Media Works Co., Inc.

ご担当者様

Jiglass

Job innovation glasses

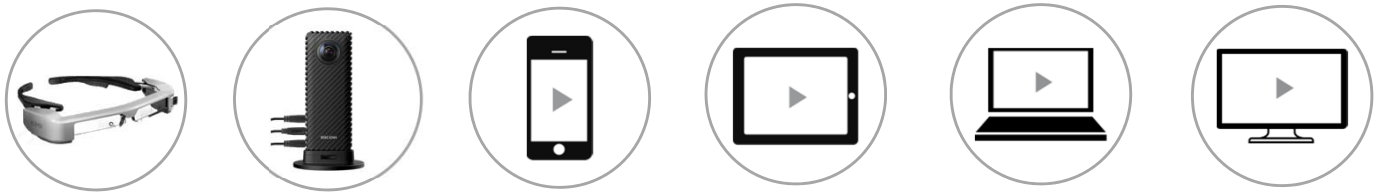
スマートグラス *Jiglass*（ジグラス）で業務改革！

AR対応スマートグラスとビデオクラウドサービスを組み合わせた

遠隔作業支援システム

株式会社よんでんメディアワークス ｜ https://www.media-gather.jp/service/jiglass/

rev.20180807



スマートグラス　Jiglass（ジグラス）で業務改革！

ライブ配信対応 遠隔作業支援システム www.media-gather.jp/service/jiglass

AR対応スマートグラス

現場作業を本部からオンラインでサポート！

現場作業においては、熟練者や監督者の高齢化、人手不足等により、経験が浅い若手技術者が単独で作業にでるケースも増えています。
このような中、当社では、スマートグラスとAR技術を活用し、遠隔地での作業を、本部にいる管理者（監督者や熟練者）がオンラインでサポートすることができる、遠隔作業支援ソリューション「Jiglass(ジグラス)」を開発しました。
月額サービスでご利用いただけます。

― 現場 ―

作業者

1 対 1

― 本部 ―

管理者
(熟練者または監督者)

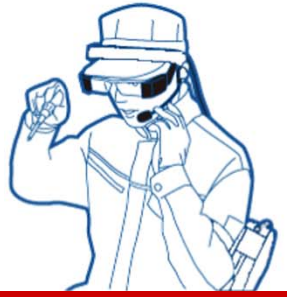
ライブ配信

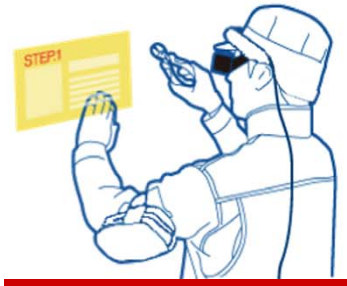
関係者全員

円滑な作業支援による効率化で生産性を向上！

Jiglassがもたらす３つの革新イメージ

ハンズフリーと視野の共有で、仕事の進め方にブレークスルーを！





	遠隔指示	作業ガイド	ナビゲーション
作業者	本部にいる管理者とコミュニケーションを取りながら問題解決したい。	作業手順のガイドにより、円滑に作業を行いたい。	動きの無駄を無くし、作業を効率的に進めたい。

管理者	品質を保ちつつ、一人で作業できるようにしたい。	経験の浅い作業者に手順やポイントを表示して、生産性を上げたい。	作業者の動きをナビゲートし、ワークフローを短縮したい。
関係者全員	現場状況を把握したい。現場の映像を複数拠点の関係者がモニタリング、共有したい。作業の進捗状況や作業手順・工程および品質管理、安全管理や技術教育などで映像を活用したい。		

★ ←ここが違います！

Yonden Media Works Co., Inc.

管理者から作業者への遠隔作業支援に加え、複数拠点の関係者が現場映像をモニタリング・共有が可能！

現場のライブ映像を、複数の拠点にいる関係者全員でモニタリングし、作業手順・工程の把握、現場状況や作業環境の共有、安全管理などにも活用いただけます。

スマートグラス

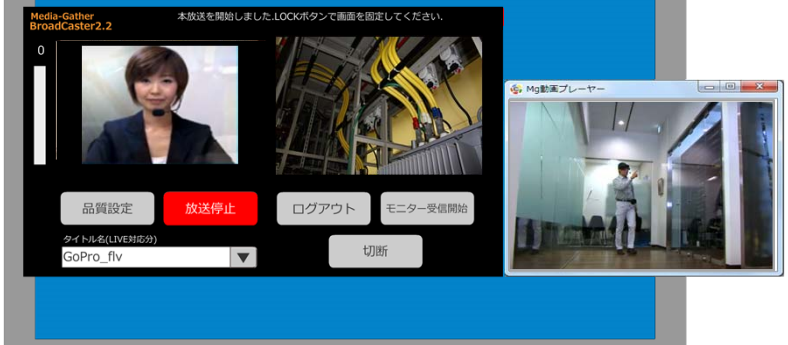
作業者

・遠隔指示
・作業ガイド
・ナビゲーション

Jiglass

管理者

作業者への遠隔作業支援はパソコン又はタブレットで行います。LiveCamの映像も確認できます。

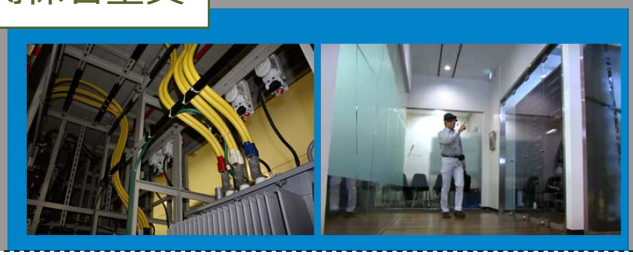


作業支援アプリ　Mg動画プレーヤー

モバイルカメラ等

・映像共有
・作業安全
・作業管理
（録画、アーカイブ）
・教育利用

関係者全員



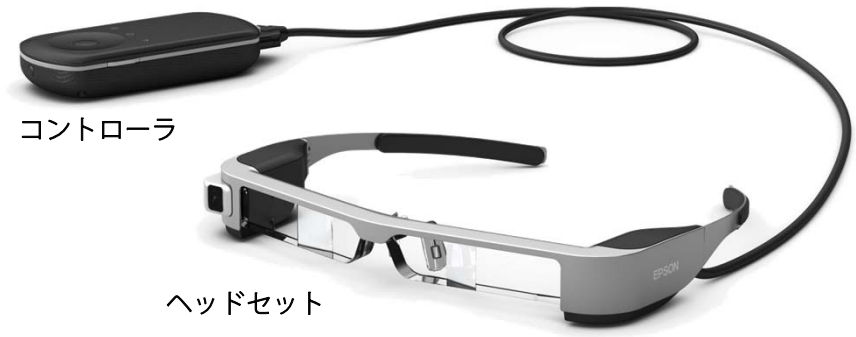
作業者の目線映像とLiveCamの映像により作業状況の全体を確認できます。作業者の映像を録画、作業履歴として保存、管理と配信が可能です。

Media-Gather管理画面

モバイルカメラは、スマートグラスより、広範囲に現場映像を送信することができます。製品の詳細については、以下のURLを参照
https://www.media-gather.jp/service/livecam/index.html

Jiglass遠隔作業支援ソリューション （仕事のスタイルにあわせて機材をお選びください）

※主にスマートグラスと作業支援アプリを利用した場合について説明しています。



スマートグラス

＋

作業支援アプリ

モバイルカメラ
（ウェラブル中継）

360度パノラマカメラ
（全方位中継）

※安定した通信による円滑な遠隔作業支援を行うためには、光インターネット回線の環境を推奨しています。

特長と利用分野

特長

1. 作業者側のヘッドセットは、メガネのように装着できますので、ハンズフリーにより、作業を行いながら目線映像、音声をリアルタイムに本部の管理者に送信することができます。管理者は作業者へテキスト、ポインターなどで作業ガイドやナビゲーションが可能です。
   また、双方向によるビデオ通話（約１秒以内）も可能です。このように一対一での業務指導や作業指示、ナビゲーションを的確に行えるなど、作業効率と品質の維持向上、技術者の育成にお役立ていただけます。
2. 市販のスマートグラスを使い、機器の小型化、軽量化を実現しました。コントローラをポケットまたはウエストポーチなどに収納可能。
   重さもヘッドセット70g　コントローラ 129g程度であり、携帯する場合の負担もありません。
3. コントローラ内蔵バッテリー利用時において、連続2時間程度の動作に対応しています。外部バッテリーで長時間の利用も可能です。
4. ★ 管理者からの遠隔による作業支援に加え、現場のライブ映像を、複数の拠点に居る関係者全員がモニタリングでき、作業手順・工程の把握、現場状況や作業環境の共有、安全管理などにも活用いただけます。
5. ★ ライブ映像はクラウド上で録画できますので、作業の記録映像としてアーカイブ化し、教育用としてのVOD配信などにご活用頂けます。

↑ここが違います！

利用分野

1. 建設現場（土木・建築）
2. 生産・製造現場
3. 機器メンテナンス
4. 防犯/警備
5. 防災/救急

■スマートグラス（作業者側）

スマートグラスを利用した場合のシステム構成について

システム構成

① コントローラ　「作業者側」 作業支援アプリを利用します

② ヘッドセット

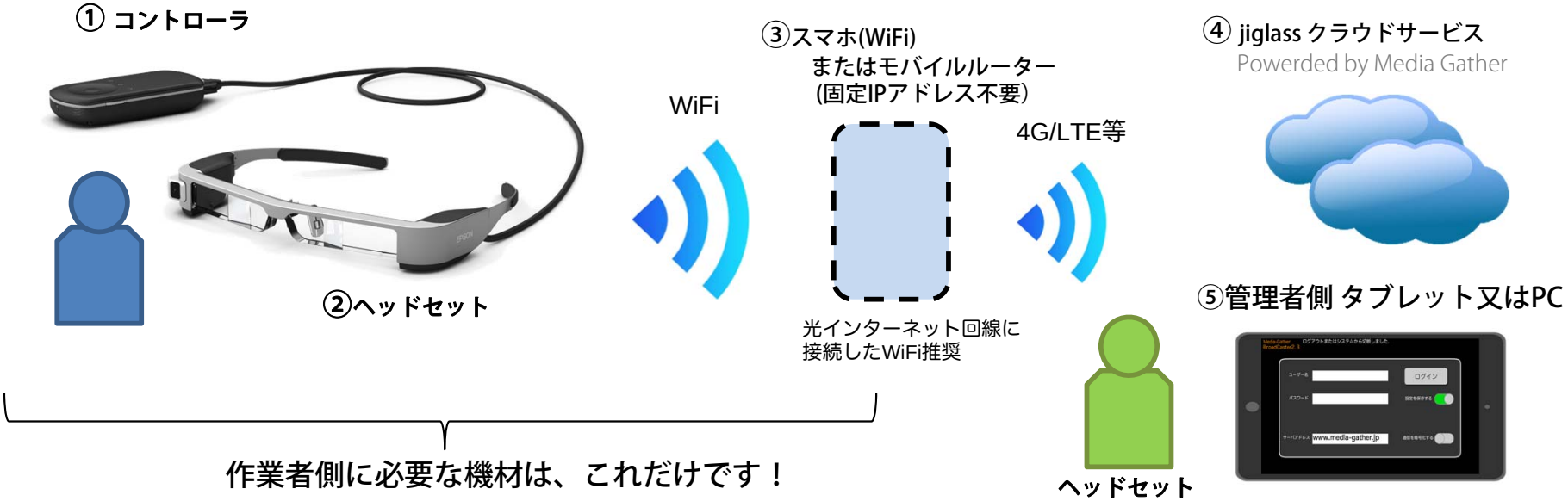
③スマホまたはモバイルルーター （インターネット固定IPアドレス不要）

※ミッションクリティカルな通話および接続品質が必要な場合は、光インターネット回線に接続されたWiFiを推奨しています。

④*Jiglass* サービス　37,000円/月　2ID(作業者、管理者)付　ストレージ1GB ライブ配信数ベストエフォート 関係者用複数ID対応。

※なお、ビデオクラウドサービスについては、Media-Gather 動画管理・配信プラットフォームを利用しています。

⑤管理者側 PC（Windows7以上)またはタブレット(Android,iOS)　作業支援アプリを利用します



機能解説

1．ヘッドセットを装着後、専用アプリを起動し、放送開始、終了に合わせてライブ配信を行うことができます。
・ Media-Gatherプラットフォーム上でライブ登録した情報を事前に本体のライブ配信先として、登録しておく必要があります。
・また、Media-Gather上でライブ録画を有効にすることで、クラウド上でリアルタイム録画が可能です。
・ライブ終了後に録画ファイルをダウンロードしたり、カット編集してVOD配信することも可能です。

2．専用アプリの映像、音声品質の設定は、コントローラ本体で行います。（トラックパッドよる操作が可能）

3．ヘッドセット搭載のカメラ映像とマイク音声は、Media-Gatherサービスを通して、大勢の方に公開することもできます。
（PC・スマホ配信対応）
・視聴者の同時接続数に応じて、ご契約プランを選択できます。一般公開やIP制限、IDパスワード認証による公開とすることも可能です。
・ライブ映像の画面サイズは、ライブ配信前の回線速度設定に応じて自動調整されます。
※高速回線接続時の初期値は、640 x 360ピクセル9fps (モノラル音声 44KH z)としています。
※モバイルルーターのパケット制限プラン（7GB）の場合、約13時間分のライブが可能です。
※長時間のライブ中継をする場合は、WiMax2＋プラン（3日間10GBまで対応）などをご利用ください。
※ミッションクリティカルな通話および接続品質が必要な場合は、光インターネット回線に接続されたWiFiを推奨しています。

4．コントローラ内蔵のバッテリーによる連続ライブ配信時間の目安は、約2時間です。
（参考：2200mAHの外付けモバイルバッテリーを併用することで、約3時間の連続配信が可能です）

5．スマートグラスは、お客さま所有のものでも問題ありません。アプリの導入は、お客さまでも可能です。
アプリのインストール作業に加え、スマートグラスの販売も請けたまわります。
スマートフォン、タブレットまたは、PC向けのアプリについては、無償でダウンロードできますのでお気軽にご相談ください。

補足事項
※双方向通話、指示などの遠隔作業支援が必要な場合は、Media-Gatherで事前に設定が必要となります。
※インターネット回線の上り通信速度に応じて、映像画面のサイズ、ビットレートを自動で初期調整する機能があります。
ライブ配信中は、自動レート調整機能により、上り通信速度が低下すると、画質が粗くなり、フレームレートが低下します。
（極端に低い場合、音声のみの配信となります）また、回線速度が安定するとフレームレートが回復され、画質が精細になります。
※マイク音声は、ヘッドセットとコントローラーの接続ケーブルにあるコネクターにスマートフォン用のイヤホンマイクを接続してご利用ください。
4極ミニジャック（CTIA規格マイク付イヤフォン）対応。
※ライブ配信の映像、音声を低遅延で受信したい場合は、MG動画プレーヤーアプリをご利用ください。

スマートグラスから作業者目線の映像を管理者と関係者にライブ配信！

作業者のスマートグラスから専用アプリを起動してログインし、 現場映像を送信します。（手順①～⑧）

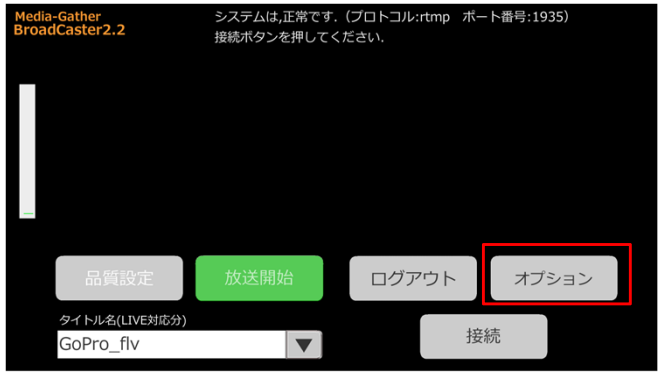
①ヘッドセット装着

②Broadcasterアプリを起動

③登録されたユーザ名でログイン

※「設定を保存する」にすると次回ログイン時、
ユーザー名、パスワードの入力を省略できます。

④オプションをタッチ

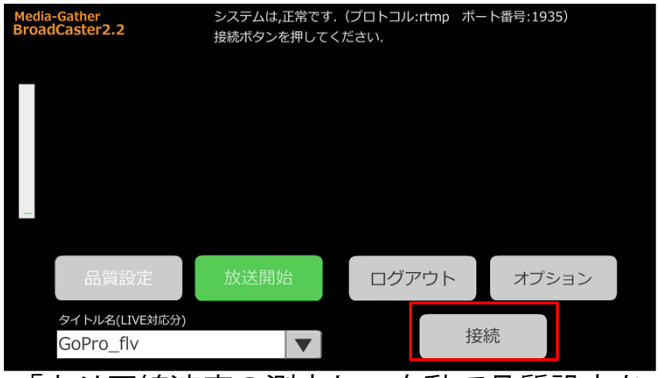


放送するために事前に発行されたアカウントでMedia-Gatherシステムにログインし、ライブタイトルを登録しておく必要があります

⑤トークンCH選択（管理者と同じCH）

スマートグラスの場合、対応している機種を選択してください。

⑥接続ボタンをタッチしてシステムと接続



「上り回線速度の測定し、自動で品質設定を
を行います」

⑦ライブタイトル名を選択して放送を開始

「スマートグラスのカメラ映像が表示されます」

スマートグラスから作業者目線の映像を管理者と関係者にライブ配信！

（補足）「オプション」ボタンをタッチして関係者に「作業支援」または「ライブ配信」を通知することができます。

作業者または管理者の相手方に本アプリを起動するためのURLを出力することができます。

●BroadCaster用URL出力を選択後、「メール」や「メッセージ」などのアイコンを選択してください。SNSツールなどの汎用アプリを利用して、本アプリをブラウザから起動できるログイン用アドレスを生成して、相手に送付することができます。トークンCHを相手に事前に知らせる必要はありません。ただし、認証は必要です。
※URL有効期限も設定できるため、相手に送信しても安心してご利用いただくことが可能です。

複数の関係者にカメラ映像を簡易的に公開することができます。
●視聴用PlayerURL出力を選択後、「メール」や「メッセージ」などのアイコンを選択してください。SNSツールなどの汎用アプリを利用して、本アプリをブラウザから起動できるログイン用アドレスを生成して、相手に送付することができます。視聴の際は、認証は不要ですが、URLアドレスは期限設定ができるため、安心してご利用いただくことが可能です。暗号化配信も対応しています。
※ご利用形態により、利用を制限することも可能です。

スマートグラスから作業者目線の映像を管理者と関係者にライブ配信！

⑧放送開始後、自動で作業者のスマートグラス上の視野が広がりますので、作業を進めることができます。

LOCK

UnLock

⑧放送開始後は、右上の「LOCK」ボタンにより、コントローラの誤操作によるライブ配信の停止を防ぐとともに、各操作ボタンや本体のカメラ映像を非表示にすることができます。この操作により、上図のイメージ様にスマートグラス前方の視界が広がります。カメラ映像の確認や設定等を変更したい場合は、「UnLock」ボタンで操作画面に戻してください。（安全上、前方の視界が開けている状態で作業をしてください。）

■終了方法
「UnLock」ボタンで操作ボタンを表示させ、「放送停止」→「切断」ボタンをタッチします。ライブ録画を行っている場合は、「切断」ボタンをタッチすることで正常に録画が終了します。

例えば、スマートグラスを掛けた作業者目線の映像をハンズフリーにて、離れたところにいる管理者や関係者にリアルタイムにライブ配信することができ、作業の進捗状況を把握することができます。また、管理者から作業者へ目線の移動や進む方向、場所を指定することができるポインター指示、ショートメッセージおよびビデオ通話など、遠隔作業支援を行うことができます。（次ページ参照）

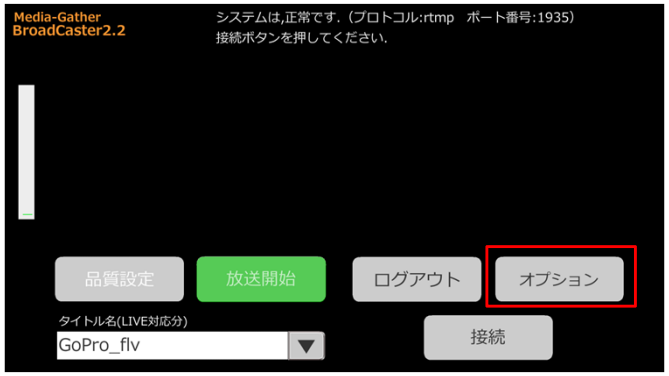
管理者のPC/タブレットで作業者(スマートグラス)と接続、映像を受信

管理者のタブレットから作業者のスマートグラスの映像を受信し、各種ツールをつかって遠隔で作業支援が行えます。（手順①～⑬）

①アプリを起動し、管理者でログイン

※「設定を保存する」にすると次回ログイン時、ユーザー名、パスワードの入力を省略できます。

②オプションをタッチ



③トークンCH選択（作業者と同じCH）

④接続ボタンをタッチしてシステムと接続

⑤作業者映像受信、全画面表示ボタンをタッチ

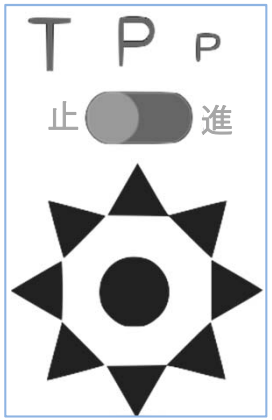
※全画面表示ボタンで遠隔指示が可能になります。

⑥作業者の映像が全面に表示されます。

※最小化ボタンで遠隔指示が解除されます。

管理者から離れた作業者に対して作業ガイドとナビゲーションが可能

作業者目線の映像に以下コントロールボタンが表示されます。管理者の端末から作業ガイドやナビゲーションを作業者に送信するができます。



「T」テキストメッセージ　「P」 ポインター表示（大）　「P」 ポインター表示（小）

「止」　止まっている状態を指定

- ● 止まれ
- ▲ 上を向く
- ▼ 下を向く
- ◀ 左を向く
- ▶ 右を向く
- ▶ 左上を向く
- ◀ 右上を向く
- ▲ 左下を向く
- ◀ 右下を向く

「進」　進んでいる状態を指定

- ● 進め
- ▲ 前へ進む
- ▼ 後ろに下がる
- ◀ 左へ進む
- ▶ 右へ進む
- ▶ 斜め左方向に進む
- ◀ 斜め右方向へ進む
- ▲ 斜め左方向へ下がる
- ◀ 斜め右方向へ下がる

⑦テキストメッセージ（ガイド）を作業者に送信する場合

管理者（タブレット）
「T」マークをタッチし、メッセージを入力して「送信」します。

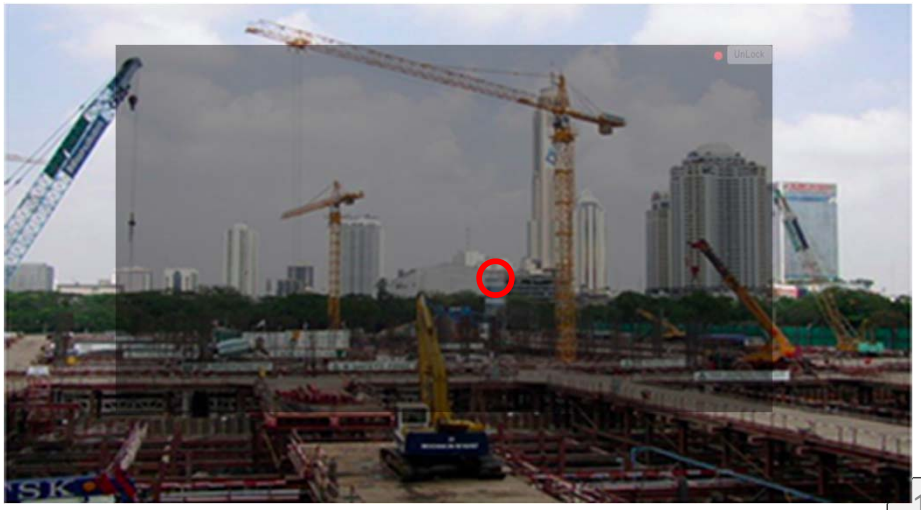
作業者（スマートグラス装着時のイメージ）
上部中央にテキストメッセージ（ガイド）がARで表示されます。

管理者から離れた作業者に対してARポインターで作業をガイド

⑧ポンインターを管理者から作業者に送信する場合

管理者側（タブレット）
「P」マークをタッチし、ポインターを表示、ドラッグ操作でマークします。
小さい「P」マークによりサイズを小さくすることができます。

作業者側スマートグラス装着イメージ
（実際と異なる場合があります）
管理者からのポインターがARで表示されます。



管理者から離れた作業者に対して遠隔にてARでナビゲーション！

⑨「止まれ」、「進め」の指示を管理者から作業者に送信する場合

管理者側（タブレット）
「止まれ」の場合は●をタッチします。「進め」の場合は、
「進」にタッチし●してから●をタッチします。

作業者側（スマートグラス装着時のイメージ）
管理者からの指示がARで表示されます。

管理者から離れた作業者に対して遠隔にてARでナビゲーション！

⑩ 右方向の指示を管理者から作業者に送信する場合（一例）

管理者側（タブレット）

右方向の指示の場合は▶をタッチします。「右へ進め」の場合は「進」をタッチし●してから、▶ タッチします。
その他全方位の指示に対応しています。

作業者側（スマートグラス装着時のイメージ）
管理者からの指示がARで表示されます。

管理者から離れた作業者に対してビデオ通話で遠隔指示が可能！

⑪管理者のタブレットから「放送開始」することで、映像、音声による双方向ビデオ通話が可能になります。

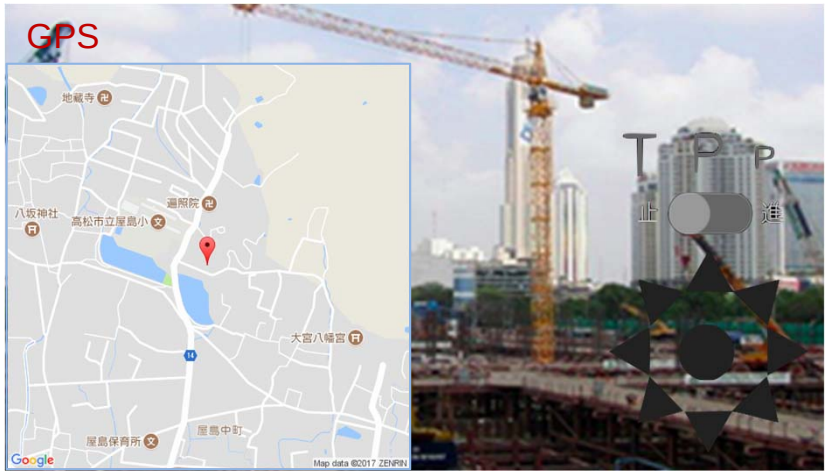
管理者側（タブレット）
通話の場合、マイクイヤホンをご利用ください。

作業者側（スマートグラス装着時のイメージ）
※管理者の映像は作業者で拡大できます。
通話の場合、マイクイヤホンをご利用ください。

⑫作業者のスマートグラスからGPS位置情報を送信できます

GPS
データ
取得

作業者（スマートグラス）
が屋外で作業している場合は位置情報を管理者に送信します。
※グラス側でGPSデータ取得を許可しない場合は、送信されません。



管理者側（タブレット）
左上にGPSの文字が表示されます。タッチすることで作業者の現在位置を把握できます。

管理者から離れた作業者に対してパソコン画面、写真、ビデオを共有

⑬管理者のパソコン（DeskTopアプリ）からであれば、
パソコン内の写真、デスクトップ画面、動画ファイル、
（Media-Gather内のビデオクリップ）を管理者からの映像として、
ライブ配信することができます。

管理者側（パソコン）

管理者の映像として
作業者へ以下のイメージ
をライブ映像として
転送できます。

作業者側（スマートグラス装着時のイメージ）
※管理者の映像は作業者で拡大表示ができます。

マニュアル動画配信
（PC内またはMedia-Gather管理動画）

写真イメージ

デスクトップ動画共有
※ブラウザ表示も
転送可能

※管理者のパソコンアプリを利用。拡張モードから作業者へ各イメージをライブ配信できます。

*Jiglass*対応端末について

■作業者側

・スマートグラス（AR表示対応）　BT-300又は350
・Android 4.4.4以上　スマートフォンまたはタブレット
・iOS8以上 iPhoneまたはiPad
・WindowsタブレットPC推奨 (Windows7以上32bit又は64bit対応)
作業支援アプリをインストールしてご利用いただきます。

エプソン MOVERIO BT300

約8万円～

エプソン MOVERIO BT-350

・長時間着用可能なヘッドセット形状
・生活防水 IPx2（コントローラーは、
オプションのコントローラーケース使用時）
・Bluetooth対応。
・商業用途に対応。
約11万円～

■管理者側端末

・Android4.4.4以上　スマートフォンまたはタブレット
・iOS8以上 iPhoneまたはiPad
・PC (Windows7以上32bit又は64bit 対応)
※作業支援アプリを利用します。

■関係者端末

・Android4.4.4以上　スマートフォンまたはタブレット
・iOS8以上 iPhoneまたはiPad
・PC (Windows7以上32bit又は64bit 対応)
※Mg動画プレーヤーアプリまたはMedia-Gather管理サイト(PC用)をご利用いただけます。

（参考）
モバイルカメラ

LiveCAM
M1065-LW-MG
ネットワークカメラ対応
可搬型・バッテリー駆動
約10万円～

・現場作業者または作業現場のモニタリング用として
ご利用いただけます。
・作業者の目線映像を左のJiglassで把握し、
LiveCamで作業者および作業現場全体を広角レンズ搭載
のLiveCamで把握することができます。
小型で可搬型のため、三脚への設置やヘルメットなどに
装着が可能です。詳しくは、以下のURLへ

https://www.media-gather.jp/service/livecam/index.html

360度パノラマカメラ

LiveCamは、比較的広範囲の作業場の様子をモニタリングできますが、360度パノラマカメラ対応のライブ配信機材を利用することで、全方位の現場 映像をライブ配信することができます。臨場感の共有が可能なVRムービーにも対応。

約10万円～18万円

https://www.media-gather.jp/service/360livepack/index.html

WiFi中継器による無線エリアの確保

多機能WiFi中継器とWiFiチェックアプリを活用して、無線エリアを拡大できます。

■ケース１
モバイルルーターの電波をWiFi中継器が増幅することで、無線エリアが更に広がります。

■ケース２
有線ルーターと接続して無線のアクセスポイントとして無線エリアを確保。

例：WiFi中継器 TP-Link社　RE450（メーカー参考価格　10,470円）

■WiFiチェックアプリ
ミレル（参考）

電波強度の表示

混雑状態の確認

ヒートマップ機能

*Jiglass*対応端末について（モバイルカメラの場合：放送型）

作業者は、携帯電話（ヘッドセッド）を利用して通話、本部からの指示を受け作業を行います。

LiveCam
M1065-LW-MGの場合
約10万円～

ヘッドストラップ装着時（オプション）

WiFiまたはiPhone、Androidスマホ などの
モバイルルーターと接続。
固定IPアドレスが不要！

WiFi

4G/LTE等

光インターネット回線に
接続したWiFi推奨

jiglass クラウドサービス
Powerded by Media Gather

管理者

電話機
（有線）

管理者側 タブレット又はPC

本部や関係者で現場映像をモニタリング

・電源ケーブル 1.5m

・バッテリー電源
（連続約8時間稼働）

収納

・ウエストポーチ（オプション）

作業者

携帯電話
本部と電話で連絡（指示）

現地のPC、スマートフォンから
カメラ映像のモニタリングや設定
ができます。

作業者側（現場）に必要な機材

https://www.media-gather.jp/service/livecam/index.html

*Jiglass*対応端末について（360度パノラマカメラの場合：放送型）

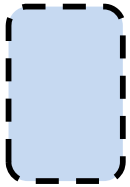
360度パノラマライブ配信パック
約9万円～
（オプション：エンコーダー、LTEルーター除く）

現場の様子を本部や関係者で360度全方位でモニタリングできます。

・バッテリー電源
により可搬できます。
最大約6時間程度

WiFiまたはiPhone、Androidスマホ などの
モバイルルーターと接続。
固定IPアドレスが不要！

WiFi



4G/LTE等

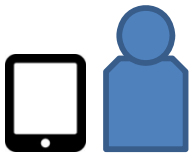
光インターネット回線に
接続したWiFi推奨

jiglass クラウドサービス
Powerded by Media Gather

管理者

電話機
（有線）

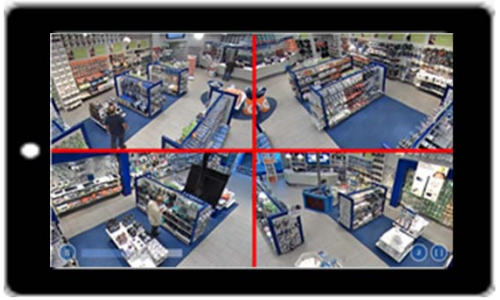
作業者



携帯電話
本部と電話で連絡（指示）

現地のPC、スマートフォンから
カメラ映像のモニタリングや設定
ができます。

管理者側 タブレット又はPC

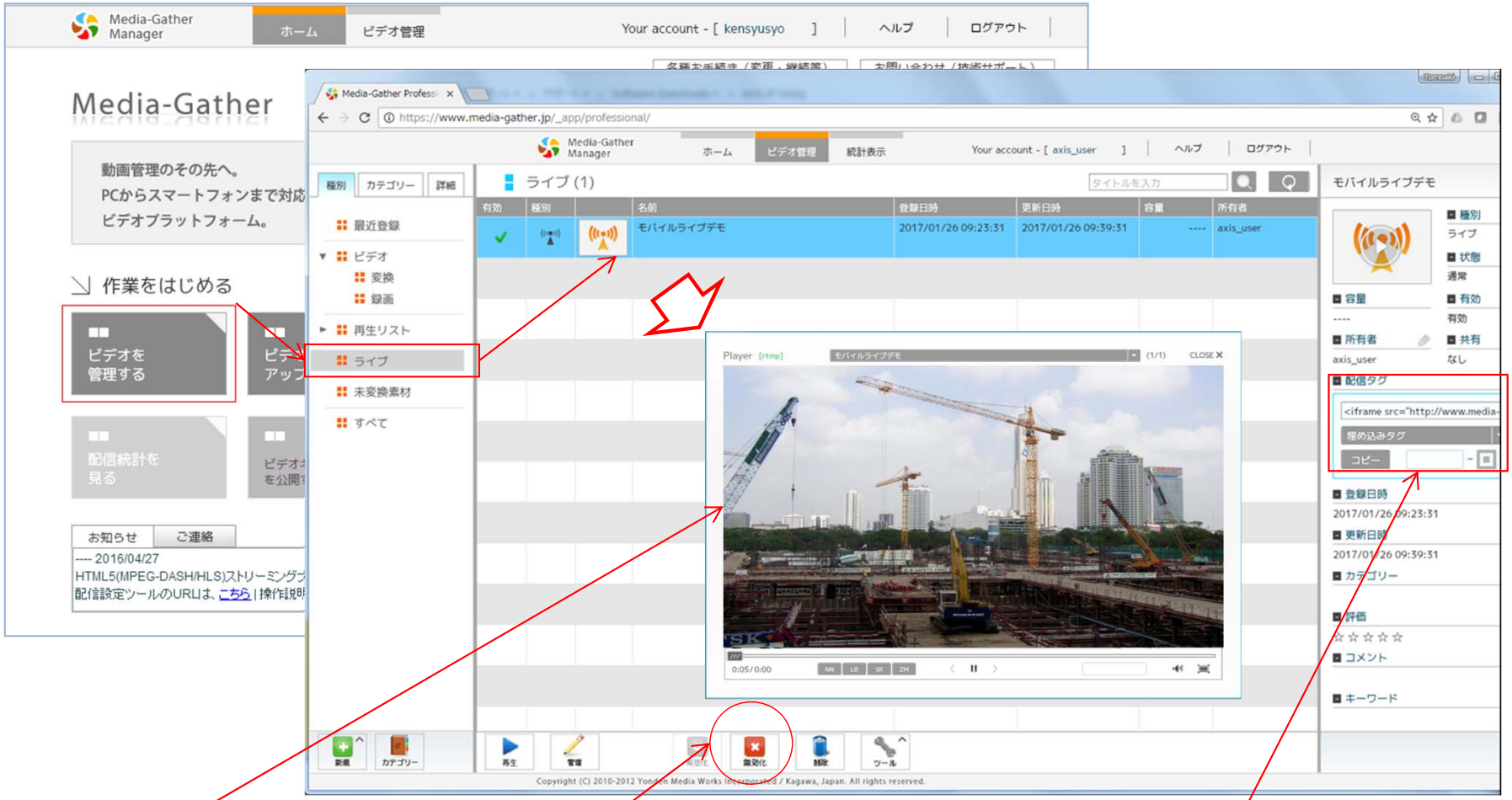


本部や関係者で現場映像を
360度全方位でモニタリング
(4分割表示可能)

作業者側（現場）に必要な機材
https://www.media-gather.jp/service/360livepack/index.html

管理者は、パソコンからライブ映像をモニタリングできます

パソコンからMedia-Gatherの管理ツールを利用すると、作業者や管理者からのライブ映像をモニタリングできます。
システムにログインし、「ビデオを管理する」、「ライブ」から登録したライブ一覧が表示され、該当のライブを選択することで、以下のように映像、音声を確認することができます。モニタリングに加え、ライブ映像の公開制御、共有（シェア）などを管理することが可能です。



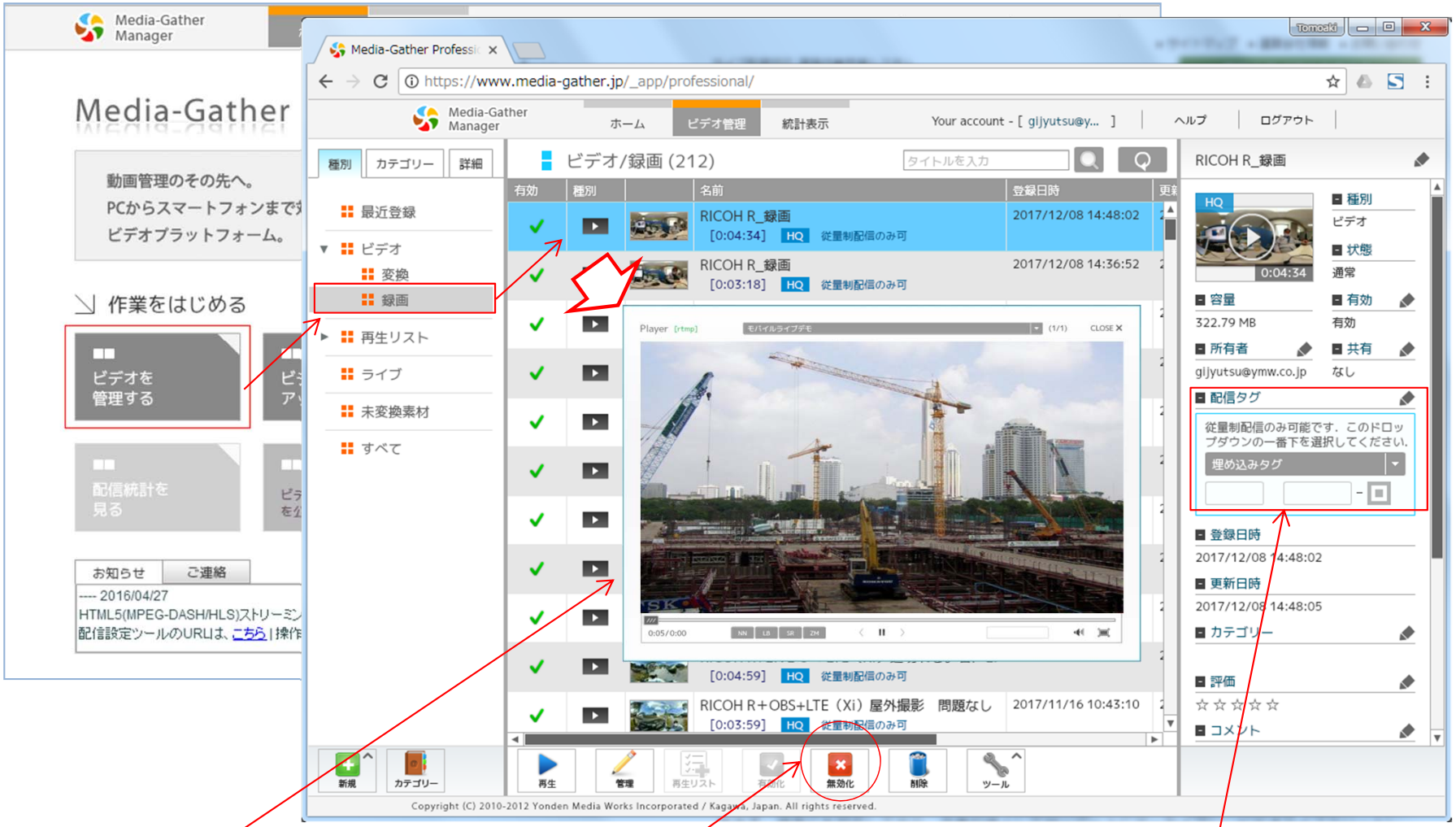
・モニタリングできます。

・ライブ映像の公開開始、終了も制御できます。

・埋め込みタグや簡易配信ページを利用することで、ライブを関係者に公開することが可能です。簡易的なIDパスワード認証が可能です。

ライブ録画した映像を作業記録として管理できます。

パソコンからMedia-Gatherの管理ツールを利用すると、スマートグラスなどでライブ録画映像された映像を確認することができます。作業の進捗管理としても利用することが可能です。また、配信設定により、関係者にオンデマンドとしてVDO配信することも可能です。



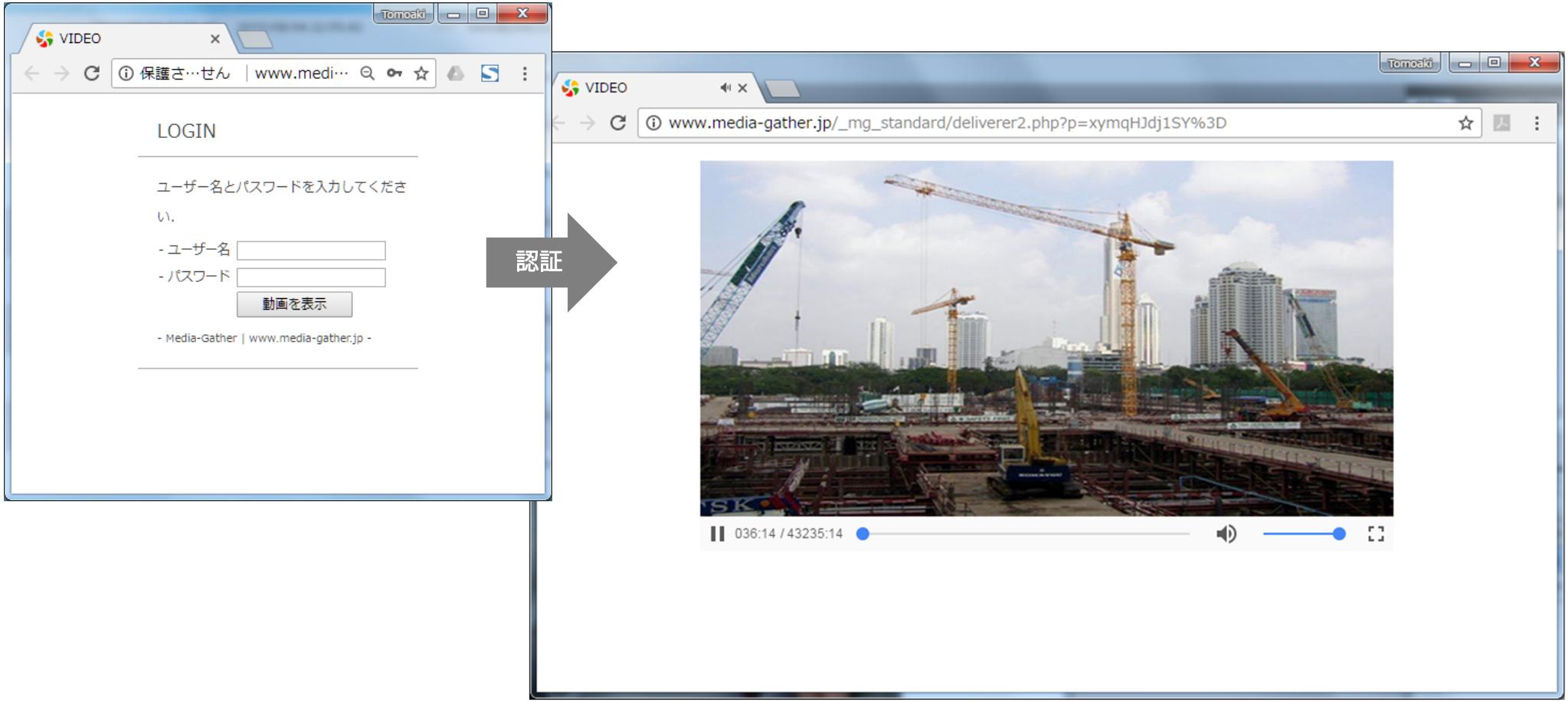
・映像を確認できます。

・録画したビデオの公開開始、終了を制御できます。

・簡易配信ページ（認証付き）を利用することで、作業映像を関係者に公開することが可能です。簡易的なIDパスワード認証が可能です。

関係者へスマートグラスの映像をライブ配信することができます

Media-Gather管理ツールから簡易配信ページ（認証付き）のアドレスを生成でき、ライブ映像を関係者へメールなどでセキュアに配信することができます。（関係者へ事前にユーザー名、パスワードの周知が必要です）
また、 Flashプレーヤーを利用しないHTML5ストリーミングに対応しており、プラグイン不要で再生することができます。



※Flashプレーヤーを利用することで、5秒以内、
HTML5ストリーミングにて、10秒以内の低遅延を実現しています。

関係者へスマートグラスの映像をライブ配信することができます

現場作業者（スマートグラス）や管理者の映像をスマートフォンのアプリからモニタリングできます。
Media-Gather管理ツールからライブを登録する際に共有区分を「共有（読み取り）」に設定することで、関係者にライブ映像を共有できます。
（事前にモニタリング用のアカウント登録とユーザー名、パスワードの周知が必要です。）

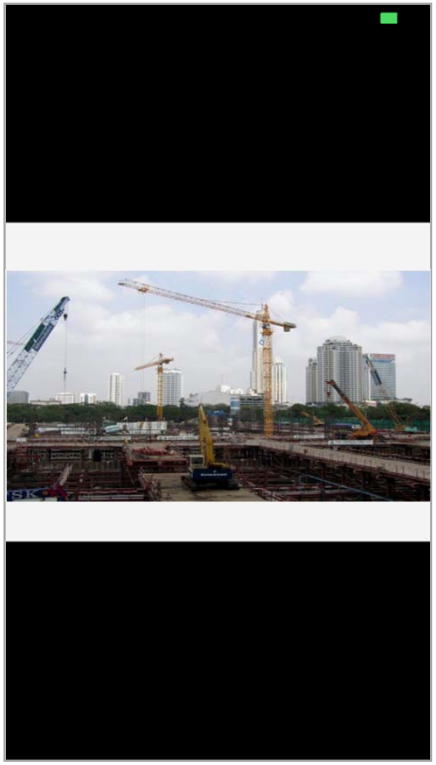
iPhone /Android の各ストアで公開中。「MG動画プレーヤー」で検索。

詳しくは、こちら https://www.media-gather.jp/capability/live03.html

App Store　Google play

・アプリからユーザー認証
※「設定を保存する」で、次回ログインを省略できます。

・ライブタイトル名から該当のライブを選択、再生ボタンをタッチ！



・ライブモニタリングできます

サービス料金

※価格はすべて税別です

定額制 ベストエフォート型プラン 37,000円/月～	ライブ配信、VOD配信に対応した定額制、転送量制限なし、帯域共有のベストエフォート型プランです。

	ストレージ容量	1GB	5GB	10GB	30GB	50GB	100GB	200GB
基本料	同時接続数 ベストエフォート	￥37,000	￥41,000	￥45,000	￥57,000	￥65,000	￥81,000	￥113,000

・初期設定費　無料。最低利用１ヵ月。
・遠隔作業支援に必要な作業支援アプリ（ソフトウェア）2インスタンス（作業者側、管理者側各1インスタンス）が含まれています。
　インスタンス数の追加にも対応（P29の「作業支援アプリ追加利用」オプションをご利用ください）
・ストレージは、1GBから200GBまでの各エリアをご利用いただくことができます。200GBを越える場合は、別途ご相談ください。
・録画・保存するコンテンツ数に制限はありません。
・ライブ・ＶＯＤ配信を利用する際のログインアカウントは、30名（初期設定）まで登録・管理を行うことができます。最大100名まで対応。
・コンテンツの配信ビットレートは、ライブ・VODともに最大1.5Mb/sです。
　（ビットレート1.5Mb/sでライブ映像を録画する場合、ストレージ容量1GBで約1時間30分、10GBで約14時間30分の収録が可能です）
・ベストエフォート型プランでは、ライブ・VOD配信時のアクセス状況により、最大同時接続数が変動する場合があります。
　（ライブ配信、VOD配信の同時接続数を確保したい場合は、「P28の定額制 接続数確保型プラン」をご利用ください）
・セキュアにコンテンツ配信したいお客さまには、ワンタイムURLの利用をお奨めします。
　（ P29の「ワンタイムURL」オプションをご利用ください）

サービス料金

※価格はすべて税別です

定額制 接続数確保型プラン 57,000円/月～	ライブ配信、VOD配信をあわせた瞬間最大同時接続を確保します。定額制、転送量制限なしの接続数確保型プランです。 最大同時接続数は30ストリームを標準とし、最大200ストリームまで5ストリーム単位で増設することができます。

基本料	ストレージ容量	1GB	5GB	10GB	30GB	50GB	100GB	200GB
	同時接続数 30ストリーム確保	￥57,000	￥61,000	￥65,000	￥77,000	￥85,000	￥101,000	￥133,000

※[参考] モデルプラン（最大同時接続数 50ストリームの場合）

基本料	ストレージ容量	1GB	5GB	10GB	30GB	50GB	100GB	200GB
	同時接続数 50ストリーム確保	￥73,000	￥77,000	￥81,000	￥93,000	￥101,000	￥117,000	￥149,000

・初期設定費　無料。最低利用１ヵ月。
・遠隔作業支援に必要な作業支援アプリ（ソフトウェア）2インスタンス（作業者側、管理者側各1インスタンス）が含まれています。
　インスタンス数の追加にも対応（P29の「作業支援アプリ追加利用」オプションをご利用ください）
・ストレージは、1GBから200GBまでの各エリアをご利用いただくことができます。200GBを越える場合は、別途ご相談ください。
・録画・保存するコンテンツ数に制限はありません。
・ライブ・ＶＯＤ配信を利用する際のログインアカウントは、30名（初期設定）まで登録・管理を行うことができます。最大100名まで対応。
・コンテンツの配信ビットレートは、ライブ・VODともに最大1.5Mb/sです。
　（ビットレート1.5Mb/sでライブ映像を録画する場合、ストレージ容量1GBで約1時間30分、10GBで約14時間30分の収録が可能です）
・セキュアにコンテンツ配信したいお客さまには、ワンタイムURLの利用をお奨めします。
　（P29の「ワンタイムURL」オプションをご利用ください）

サービス料金（オプション）

○作業支援追加アプリ利用料

追加利用数 （最大28インスタンス）	1インスタンス につき	（月額）	￥4,000 (税別)

・作業者または管理者用インスタンスの追加は、システム上でアカウント情報を登録することにより利用可能となります。
　(お客さまと調整の上、当社にてシステム登録させていただきます)

○データ転送従量制：ライブ・ＶＯＤで高画質のコンテンツを配信したいお客さま向け

データ転送量 (従量制)	100GBまで	（月額）	￥8,000 (税別)
	100GBを超える 10GBにつき (10GB未満切上げ)	（月額）	￥300 (税別)

・ライブ・VOD配信で利用した１ヶ月あたりのデータ転送量により料金を算定します。
・モバイルカメラ（LiveCam）や360°パノラマライブ配信機材を利用して高画質でライブ配信をしたい場合
　（1.5Mb/s以上のフルハイビジョンなど）にご利用いただけます。また、ライブ録画したコンテンツを高画質でVOD配信することも可能です。
・最大同時接続数に制限はありません。
・お申込後、3営業日程度でご利用いただけます。

○ワンタイムＵＲＬ：ライブやＶＯＤでセキュアにコンテンツを配信したいお客さま向け

ワンタイムURL利用	（月額）	￥8,000 (税別)

・ライブ配信、VOD配信において、一度しか再生できないURL（アドレス）を生成し、不正なアクセスからコンテンツを保護することができます。
・お申込後、２営業日程度でご利用いただけます。
・連係APIを連絡しますので、お客さま会員サイト等に実装してください。
　<注> ワンタイムURLは、上記の「データ転送従量制」オプションには対応していません。

＜メモ＞

お問い合わせは下記まで
営業時間 : 月～金 8:50～17:30 (年末年始、祝祭日を除く)

株式会社よんでんメディアワークス

〒761-0113 香川県高松市屋島西町1850-1
四国電力株式会社 総合研修所内

TEL : 087-818-1071　E-Mail: info@media-gather.jp
Homepage : https://www.media-gather.jp/